



念願の 甲子園初出場

力投する萩原投手

逆転のタイムリーヒットを放つ奥田選手

「一回戦（八月五日）」

奥田サヨナラ弾で甲子園初勝利!!

開 星 0 1 0 0 1 2 0 0 0 0
本 庄 1 0 3 0 0 1 0 0 0 0 0 1 x 5 4

創部十五年、念願の甲子園初舞台。先発マウンドはサウスポーター萩原。開星の先頭は巧打者佐藤。萩原の3球目を痛打すると打球は三遊間を襲うが、遊撃手の奥田が一髪アウトになると、リズム良く後続を連続三振にしとめる上々の立ち上がり。

2回表、開星に先制されたが、その裏、萩原が失策で出塁すると木部が初ヒットでつなぎ一死。二塁のチャンス。本庄第一の粘り強いつなぐ野球がここから展開され、湯山の内野安打で満塁とする、奥田が左翼前に弾き返す二点適時打。さらに四番田村も右翼前に運ぶと、三連打で一気に逆転に成功した。「甲子園の初舞台を緊張するのではなく、楽しみなさい」と言ってナインを送り出した須長三郎監督の言葉通り、本庄第一ナインは夢舞台で躍動していた。その動きにアルプス席を埋める大応援団のボルテージもヒートアップ。

4回裏、相手の失策から4点目をあげリードを広げるが、島根県から三年連続で甲子園出場を果たした開星は徐々に地力を発揮しはじめ、6回表同点とされた。ベンチから氏原主将が走る。「まだ同点。思い切って行け」と檄を飛ばす。これに応え後続を断った。終盤は萩原、小池両投手の投げ合いの展開となり4対4のまま最終回へ。

延長戦への予感を漂わせながら本庄第一、9回裏の攻撃は奥田から。初球から積極的に打ちに行く奥田。ファウルとなり3球目。開星の小池が投じたこの日14球目の低めのスライダーを掬いあげるように振りぬく。「あれは失投ではない」と開星の野々村監督が語ったほどの難しいボール。「あれは（塁に）出てくれというベンチ全員の思いを乗せた打球」と須長監督。その打球はグングンと伸び、バックスクリーンに吸い込まれた。サヨナラホームラン！大会第12号は史上15本目のサヨナラ弾、バックスクリーンに打ち込まれたものとしては史上初。歓喜の大歓声に包まれるアルプス席。右手を高々と上げながらダイヤモンドを一周した奥田。ベンチ前で待ち受けるナインの歓喜の輪に飛び込んだ。

本庄第一、甲子園初勝利！感動をありがとう。

Try your best!



甲子園に流れた校歌



タイムリーヒットを放つ田村選手



俊足の湯山選手



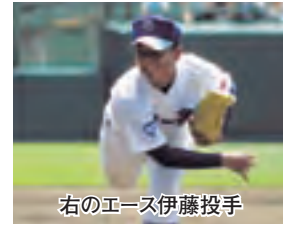
力いっぱい演奏する吹奏楽部



選手を見守る応援団



キャプテンとしてチームをまとめた氏原主将



右のエース伊藤投手



堅い守備でシジキを防いだ岡田選手



アルプス席の応援団長高島君



守切の要、小林捕手

本庄第一、二回戦の相手は甲子園常連の青森山田（青森）。この試合も本庄第一のマウンドには萩原が立った。その立ち上がり2回1死三塁のピンチを迎えた。ここで萩原―小林バッテリーは内角を攻めて相手のスクイズを外し、先制点を防いだ。

本庄第一は序盤から走者を出すも決定打が出ずに、4回まで0-10の均衡状態が続く。

5回裏、本庄第一に最大のチャンスが訪れた。木部の安打と相手失策でクリーンアップ打線を迎えたが、惜しくも決定打が出ず先制点を逸した。

6回表、青森山田に先制を許したが、萩原はその後も粘り強い投球を見せた。

終盤にも得点圏に走者を進め

【二回戦（八月十一日）】
有力校相手に善戦
青森山田 000010124
本庄一 0000000000

選手に大きな自信
 須長三郎監督

前半の好機で1本が出なかった。9回のエラーは2点差なのに慌ててしまい若いチームの弱さが出た。今大会は選手にとって大きな自信になったので、秋から基本に返ってじっくりチーム作りをしたい。

逆転の機会をうかがったが惜しくも得点を奪うことができなかった。9回表伊藤が今大会初のマウンドに立ったが、守備の乱れもあり2点を許し点差は4-10となってしまう。その裏、最後まで懸命に戦ったが、力及ばず敗れ、本庄第一の夏は終わった。

「よく戦った。8、9回の失点は野球の神様から与えられた宿題だと思って、また頑張ろう」と須長監督。

最後まで力いっぱい戦った本庄第一ナイン。北埼玉代表として立派に戦った姿は、生徒、保護者、地域社会にたくさんの感動と勇気を与えてくれた。本庄の夏に一陣のさわやかな風を吹かせてくれた本庄第一ナイン、ありがとう。

背番号	選手氏名	学年	ポジション	出身中学校	コメント
1	伊藤 ディエゴ	2	投	カントリーキッズ	甲子園のマウンドに立ててうれしかった。もっと制球を磨いて、もう一度来て、次は優勝を狙いたい。
2	小林 龍暉	2	捕	春里	甲子園はあつという間だった。この経験を生かして、これから勝利にこだわってやっていきたい。
3	田村 和麻	1	一	秩父第二	緊張したが楽しめた。速球派の投手に力負けしなくなって、来年も再来年も出場したい。
4	岡田 哲哉	2	二	長 静	守備ではいいプレーを出せた。攻撃面など、甲子園で見つけた課題を新チームで生かしたい。
5	木部 翔馬	3	三	深 谷	やりきった。悔いはない。指導してくれた先生たちに感謝したい。後輩には、自分たちを超えて欲しい。
6	奥田 ペド口	2	遊	カントリーキッズ	良い投手と対戦できて楽しかった。一生懸命練習して、打てるように、エラーもしないようにしたい。
7	湯山 和也	2	左	深谷花園	失策をしたのが悔しい。今までやってきたことをもう一度練習して、甲子園に戻ってきたい。
8	野原 翼	3	中	長 静	今までつらい練習などあったが、甲子園に出られてよかった。楽しめた。来年は今年以上に勝って欲しい。
⑨	氏原 重雄	3	右	南加瀬	自分たちの力を出されたので、悔いはない。ただ、残念なのは、3点目を取られた後に焦りから失策のミスが出てしまったこと。1、2年生が多いチームなので、また甲子園に戻ってきてほしい。
10	川辺 稜介	3	捕、内	城南	つらいこともあったが、甲子園を楽しめて、良い思い出になった。後輩には甲子園でリベンジして欲しい。
11	萩原 友樹	2	投	北 本	甲子園は、自分の力をすべて出せる場所だった。楽しかった。来年もまた、ここで投げたい。
12	谷本 浩泰	3	捕	神 川	つらいことばかりだったが、甲子園出場が最後に報われた。後輩には悔いの残らないように頑張ってもらいたい。
13	増田 涼太	3	内	児 玉	つらいこともあったが、今はやってよかったと思える。後輩には、もう一度甲子園に行ってもらいたい。
14	金井 大樹	2	内	上 里	相手の3年生の気迫を感じた。今回は出場がなかったが、自分も気迫を持って、また甲子園に来たい。
15	大場 俊哉	2	補	横 瀬	楽しかった。メンバーは2年生が多い。もう一度甲子園に来て、今度は先発でグラウンドに立ちたい。
16	三上 恭平	3	外	秩父荒川	辞めそうになったこともあったが、続けてきてよかった。後輩には甲子園での経験を自信にして欲しい。
17	長谷部 辰徳	2	外	東松山南	3年生の頑張りのおかげでここまで来られた。もう一度甲子園に来て、先輩の成績を超えたい。
18	丸山 喜久雄	3	外	上 里	みんな頑張ってくれた。悔いはない。甲子園は人生最高の思い出になった。次は優勝して欲しい。

○印は主将

選手のコメントは「朝日新聞」提供